



コミュニティ・スクール基本理念

一地域の中で、みんなで生き生きと学ぶ川崎っ子の育成

川崎小学校 めざす学校像

ふれあいを通して人と人がつながり、学びにあふれる学校

《3月児童会目標 健康に気をつけよう》

NO.20 令和6年3月25日

校長 西口 昌毅

未来に羽ばたく卒業生

3月19日(火) 84名の卒業生が巣立ちました。

春らしい穏やかな天候の下で、84名の6年生が無事卒業式を終えました。今年度は、在校生の代表として5年生も参加し、保護者の方はもちろんのこと、地域の来賓の方々にも多数参加いただいた卒業式でした。卒業証書を受け取る一人ひとりの6年生の立派に成長した姿は、参加者したすべての人の心に焼きついたと思います。中学校への進学が目前ですが、学業やクラブ活動等、充実した生活の中で、それぞれの子なりに、活躍してほしいと願っています。保護者、地域の皆様方におかれましては、今後も、川崎の大切な子どもたちとして、卒業生を末永く見守っていただければと思います。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



【学校長式辞より抜粋】

84名の卒業生のみなさん、卒業おめでとう。

思い起こせば、この4年間、新型コロナウイルスの大流行が続き、その後は、インフルエンザが猛威を振るうといった、まさに大変な時期に、あなたたちは、小学校生活を送ってきました。その中で、目には見えない、小さな小さなウイルスではあるものの、人間にとって、未知の、そして、場合によっては、人の命を脅かすほどの怖さを持ち合わせているものが、まだまだ、私たちの身近な生活の中で登場することがありうるということを、あなたたちは実際に体験したことになります。ですから、まずは、「自然の脅威の中では、人は万能ではないこと」、そして、「健康のありがたさ」や、「健康や命の かけがえのなさ」を改めて、あなたたちの胸に刻んでほしいと思います。これから、「自分の命と、周りの人の命を大切に考えて生きること。」を約束してください。

1年以上前の5年生11月のあなたたちの1/2成人式で、「人生100年時代」の話をしたのを覚えていますか。あなたたちの時代には、「人は100歳ぐらいまで生きられる。」という話です。そんな長い人生の中で、あなたたちは、まだ12歳。あなたたちの人生は、まだ始まったばかりで、これから、いろいろなことが起きるでしょうし、世の中もどんどん変わっていくでしょうが、その長いあなたたちの将来は、無限の可能性を秘めていると言えます。そんな、あなたたちに、川崎小学校の卒業生として、覚えておいてほしい言葉を2つ伝えます。

1つ目は、もちろん川崎小学校に由来のある言葉です。それは、「フレンドリー」という言葉です。川崎小学校では昔からこの「フレンドリー」という言葉がいろんなところに使われ大切にされてきました。「フレンドリークラブ」「フレンドリー農園」「フレンドリールーム」などです。「フレンドリー」とは、「相手のことを思いやって親しくすること」です。

2つ目は、この川崎の歴史の中に見られる「開拓精神」という言葉です。「開拓精神」とは、「新しい分野を切り開くこと、未知なことに、ひるまず恐れず、率先して物事に取り組むこと」です。昔、飛行場だった広い荒地を、大変な苦労の中で開拓、つまり土地を耕し、畑を作り、町を築き上げた「能褒野開拓団」の人々の心にあったのは、まさにこの「開拓精神」です。

あなたたちは、これから多くの人と出会います。「フレンドリー」な気持ちをもって、多くの人と関わり、助け合い、学び合い、そして、困難なこと、苦しいこともたくさん出てくるでしょうが、「開拓精神」にならって、決してひるまずにこれからの人生を切り開いてほしいです。

卒業生のみなさん、体育館の後ろの壁を見てください。あなたたちが5年生の時に作った壁画「未来にはばたけ」。そして、みなさんの後ろには、在校生からのメッセージ「次への一步を踏み出そう」という言葉があります。この2つの言葉をしっかり胸に刻んで、4月からの中学校生活に挑んでください。そして、これからも、「フレンドリー」な気持ちと、あきらめない「開拓精神」を存分に発揮して、あなたたちが活躍することをとても楽しみにしています。今日は、ほんとうにおめでとう。



川崎小学校10か条「ありがとうを忘れません」



本日、修了式を行いました。今年度、1年生から3年生は199日、学年閉鎖や学級閉鎖があった4年生は193日、5年生は197日、この川崎小学校に通いました。

子どもたちは、この1年間、担任の先生と、そして、たくさんの友達と一緒に過ごすことで、ずいぶん大きく成長したと思います。子どもたちには、それが、自分自身の頑張りの結果であり、友達や先生と一緒にいてくれたおかげであることを伝えました。

川崎小学校10か条の10番目「ありがとうを忘れません」にあるように、この1年間同じクラス、あるいは同じ学年で、いっしょに勉強したり遊んだりした友達や先生に、「ありがとう」の感謝の気持ちをもつことと、今日まで、むずかしい勉強もあきらめずに最後までやり遂げたり、いやなことがあっても、がまんしたり、友達に優しい気持ちで接したり、みんなで協力したり・・・など、この1年間をふりかえって、「よくがんばった自分」に自信を持つよう伝えました。

おうちでも、この1年間を振り返り、子どもさんの成長ぶりを大いにほめてあげてください。そして、「新しい学年になったら、どんなことを頑張りたいのか」を考えさせてください。

4月から、子どもたちは、1学年上がります。そして新しいクラスも始まります。4月8日の始業式に元気に登校できるよう、ご家庭でのご支援をお願いします。

お知らせ

本日の修了式の後、今年度で学校を離れる(転出・退職等)職員の離任式を行いました。これまで頂戴しました、ご協力やご支援に厚く御礼申し上げます。なお、離任した職員の名前と転出先等は、4月1日辞令交付後の新学期に、新年度の着任者のごあいさつとともに書面にてお知らせいたします。

来年度の学級数について

来年度の学級数についてお知らせします。

学級数は、当該学年の児童数をもとに、国や県の基準にしたがって決められます。

来年度は、以下のようになります。

新1年:3学級 新2年:2学級 新3年:2学級
新4年:3学級 新5年:2学級 新6年:3学級
新たんぽぽ:2学級



特に、新3年生については、これまで3学級でしたが、児童数の変動により、令和6年度は2学級に、新6年生はこれまで2学級でしたが、令和6年度は3学級となります。また、たんぽぽ学級につきましても、児童数による基準があり、これまで3学級でしたが、令和6年度は2学級となります。ご理解いただきますようお願いします。

「自分の身は自分で守る」 ～安全な春休みを～



- ・外出時、「どこへ」「誰と」「帰る時間」をおうちの人に必ず伝える。
- ・交通ルールを守り、事故にあわないように気をつける。
(飛び出し× 自転車のノーヘル×)
- ・子どもだけで池や川などに行かない。
- ・用もないのに、お店やショッピングセンターなどに入りしめない。
- ・不要なお金を持ち歩かない。貸し借りをしない。
- ・子ども同士だけで校区外へ遊びに行かない。
- ・知らない人についていけない。
- ・地域の方へ気持ちのよいあいさつを。



1年間、子どもたちと大過なく過ごせましたのも、保護者・地域の皆様のご協力ご支援のおかげです。紙面の終わりとなりましたが、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。次年度も変わらぬご支援の程、よろしくお願いいたします。



新年度4月当初の予定

- 4月 8日(月) 着任式・始業式
4月 9日(火) 入学式
※入学式は、1年生とその保護者、6年生、教職員、来賓の方々と執り行います。2～5年生は、自宅学習となります。
- 4月10日(水) 4限授業 2～6年生給食はじまり
4月11日(木) 4限授業
4月12日(金) 4限授業 1年生給食はじまり
4月18日(木) 全国学力・学習状況調査(6年生)
4月19日(金) 授業参観(5限目)
PTAもらってください市
PTA総会
学級懇談会
PTA専門部会
- 4月22日(月) 家庭訪問(能褒野西、能褒野北)
4月23日(火) 家庭訪問(能褒野東A・B、堂坂・南条・町)
4月25日(木) 家庭訪問(名越A・B、田村・東野・新田村)
4月26日(金) 家庭訪問(徳原、一色・柴咲、長明寺、岩森、太田・森)
- 5月 2日(木) 遠足 ※予備日7日(火)

